

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年 9月25日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年9月25 日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【建屋内RO設備逆浸透膜装置からの漏えいについて】 建屋内RO設備逆浸透膜装置(B)RO膜ユニット一段目の出口プレート部からの漏えいによる水溜り(範囲:2.5m×8.6m×3cm)を確認した。 水溜りは4号機タービン建屋の逆浸透膜装置(B)受けパン内に留まっており、建屋外への流出がないこと、及び装置の停止・系統隔離により漏えいが停止していることを確認済み。	G II